

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GC21011	春夏学期 木曜2限	英語(LL) I	加茂 秀隆	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC21012	春夏学期 木曜3限	英語(LL) I	加茂 秀隆	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC21013	春夏学期 木曜4限	英語(LL) I	加茂 秀隆	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC21014	秋冬学期 木曜2限	英語(LL) I	加茂 秀隆	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC21015	秋冬学期 木曜3限	英語(LL) I	加茂 秀隆	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC21016	秋冬学期 木曜4限	英語(LL) I	加茂 秀隆	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30105	秋冬学期 木曜4限	英語(リーディング・基礎強化) II	井川ちとせ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30106	秋冬学期 木曜3限	英語(リーディング・基礎強化) II	井川ちとせ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30209	春夏学期 月曜2限	英語(リーディング・標準) II	三原芳秋	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30210	春夏学期 月曜3限	英語(リーディング・標準) II	三原芳秋	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30211	秋冬学期 月曜2限	英語(リーディング・標準) II	三原芳秋	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30212	秋冬学期 月曜3限	英語(リーディング・標準) II	三原芳秋	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30701	春夏学期 水曜4限	英語(ディスカッション・基礎強化) II	キャリア・ナカタ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30702	秋冬学期 水曜4限	英語(ディスカッション・基礎強化) II	キャリア・ナカタ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30809	春夏学期 水曜4限	英語(ディスカッション・標準) II	コリン・タイナー	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30810	春夏学期 水曜5限	英語(ディスカッション・標準) II	コリン・タイナー	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GC30811	秋冬学期 水曜4限	英語(ディスカッション・標準)Ⅱ	コリン・タイナー	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30812	秋冬学期 水曜5限	英語(ディスカッション・標準)Ⅱ	コリン・タイナー	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30905	春夏学期 金曜2限	英語(ディスカッション・発展)Ⅱ	安藤 エレナ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30906	春夏学期 金3限	英語(ディスカッション・発展)Ⅱ	安藤 エレナ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30907	秋冬学期 金曜2限	英語(ディスカッション・発展)Ⅱ	安藤 エレナ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30908	秋冬学期 金3限	英語(ディスカッション・発展)Ⅱ	安藤 エレナ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31005	春夏学期 火曜1限	英語(LL)Ⅱ	松本 和子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31006	春夏学期 火曜2限	英語(LL)Ⅱ	松本 和子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31007	秋冬学期 火曜1限	英語(LL)Ⅱ	松本 和子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31008	秋冬学期 火曜2限	英語(LL)Ⅱ	松本 和子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31019	春夏学期 木曜2限	英語(LL)Ⅱ	畑江 里美	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31020	秋冬学期 木曜2限	英語(LL)Ⅱ	畑江 里美	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31011	春夏学期 木曜1限	英語(LL)Ⅱ	畑江 里美	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31012	秋冬学期 木曜1限	英語(LL)Ⅱ	畑江 里美	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31013	春夏学期 木曜3限	英語(LL)Ⅱ	板橋 晶子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31014	春夏学期 木曜4限	英語(LL)Ⅱ	板橋 晶子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GC31015	秋冬学期 木曜3限	英語(LL)Ⅱ	板橋 晶子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC31016	秋冬学期 木曜4限	英語(LL)Ⅱ	板橋 晶子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC35302	春夏学期・木2	英語(資格試験・コミュニケーション・発展)	キャメロン・ハイ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC35304	秋冬学期・木2	英語(資格試験・コミュニケーション・発展)	キャメロン・ハイ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC35403	春夏学期・火5	英語(資格試験・コミュニケーション・発展)	キャメロン・ハイ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC35404	春夏学期・木1	英語(資格試験・コミュニケーション・発展)	キャメロン・ハイ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC35406	秋冬学期・火5	英語(資格試験・コミュニケーション・発展)	キャメロン・ハイ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC35408	秋冬学期・木1	英語(資格試験・コミュニケーション・発展)	キャメロン・ハイ	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC30704	秋冬学期・水2	英語(ディスカッション・基礎強化)Ⅱ	クリストファー・サリバン	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GC40301	春夏学期・水2	英語(ディスカッション)Ⅲ	クリストファー・サリバン	本講義はライブでの英会話を必要とするCLT(コミュニケーション・ティーチング・アプローチ)に従っております。また、授業内でのリモート受講生と対面授業生のコミュニケーションは困難であるため、ハイフレックス対応はいたしかねます。
2023	全学共通教育	1GF20101	春夏学期・月2	線形代数Ⅰ	石井 昌宏	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20102	春夏学期・月2	線形代数Ⅰ	小島 教知	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20110	春夏学期・月3	線形代数Ⅰ	神谷 亮	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20103	春夏学期・火1	線形代数Ⅰ	小林 雅人	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20104	春夏学期・火1	線形代数Ⅰ	落合 亮文	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20115	春夏学期・火2	線形代数Ⅰ	篠原 克寿	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GF20106	春夏学期・火3	線形代数Ⅰ	青木 琢哉	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20107	春夏学期・火3	線形代数Ⅰ	落合 亮文	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20108	春夏学期・木2	線形代数Ⅰ	松本 デイゴけんじ	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20111	春夏学期・金1	線形代数Ⅰ	森 龍之介	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20112	春夏学期・金1	線形代数Ⅰ	伊藤 寛治	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20113	春夏学期・金3	線形代数Ⅰ	文 賢淑	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20114	春夏学期・金3	線形代数Ⅰ	小貴 啓史	木曜・2限、その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20116	秋冬学期・水3	線形代数Ⅰ	桧垣 優徳	その他曜日・時限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20204	秋冬学期・月2	線形代数Ⅱ	石井 昌宏	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20212	秋冬学期・月3	線形代数Ⅱ	神谷 亮	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20209	秋冬学期・月3	線形代数Ⅱ	井上 浩一	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20203	秋冬学期・火2	線形代数Ⅱ	篠原 克寿	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20206	秋冬学期・火3	線形代数Ⅱ	立井 博子	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20207	秋冬学期・木1	線形代数Ⅱ	宮田 洋一郎	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20208	秋冬学期・木2	線形代数Ⅱ	篠原 克寿	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20210	秋冬学期・金1	線形代数Ⅱ	福永 健吾	火曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GF20211	秋冬学期・金3	線形代数Ⅱ	福永 健吾	木曜・1限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20301	春夏学期・月2	微分積分Ⅰ	米田 剛	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20302	春夏学期・月2	微分積分Ⅰ	石村 直之	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20304	春夏学期・火1	微分積分Ⅰ	石川 彩香	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20303	春夏学期・火1	微分積分Ⅰ	立井 博子	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20305	春夏学期・火3	微分積分Ⅰ	立井 博子	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20306	春夏学期・火3	微分積分Ⅰ	大久保 直人	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20308	春夏学期・木1	微分積分Ⅰ	宮田 洋一郎	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20309	春夏学期・木2	微分積分Ⅰ	鎌谷 研吾	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20307	春夏学期・木3	微分積分Ⅰ	篠原 克寿	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20311	春夏学期・金1	微分積分Ⅰ	宮田 洋一郎	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20312	春夏学期・金1	微分積分Ⅰ	文 賢淑	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20314	春夏学期・金2	微分積分Ⅰ	磯部 健志	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20315	春夏学期・金3	微分積分Ⅰ	清水 雄貴	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20316	秋冬学期・木2	微分積分Ⅰ	宮田 洋一郎	木曜・2限、金曜・3限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20403	秋冬学期・月1	微分積分Ⅱ	村田 実貴生	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GF20404	秋冬学期・月2	微分積分Ⅱ	山本 宏子	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20405	秋冬学期・火1	微分積分Ⅱ	立井 博子	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20406	秋冬学期・火3	微分積分Ⅱ	清水 雄貴	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20408	秋冬学期・木1	微分積分Ⅱ	田中 秀和	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20409	秋冬学期・木2	微分積分Ⅱ	中山 能力	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20410	秋冬学期・木3	微分積分Ⅱ	田中 秀和	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20411	秋冬学期・金1	微分積分Ⅱ	小島 教知	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育		秋冬学期・金2	微分積分Ⅱ	石村 直之	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF20412	春夏学期・木2	微分積分Ⅱ	小林 幹	金曜・3限、火曜・4限に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF30602	春夏学期・水3	集合と位相Ⅰ	小林 亜矢子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF30601	春夏学期・金3	集合と位相Ⅰ	伊藤 孝明	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF30801	春夏学期・火2	確率	立井 博子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF30802	春夏学期・水2	確率	小林 亜矢子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF30804	秋冬学期・月2	確率	鎌谷 研吾	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF30805	秋冬学期・水2	確率	小林 亜矢子	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF31301	春夏学期・木2	統計	吉田 直広	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GF31305	秋冬学期・金1	統計	清家 大嗣	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GF31304	秋冬学期・木2	統計	吉田 直広	その他時間に同一科目がオンデマンド開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育	1GI20101	春夏	スポーツ方法(春夏)I	坂上 康博	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20103	春夏	スポーツ方法(春夏)I	ハラルド・ポルスター	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20104	春夏	スポーツ方法(春夏)I	岡本 純也	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20105	春夏	スポーツ方法(春夏)I	ハラルド・ポルスター	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20106	春夏	スポーツ方法(春夏)I	青沼 裕之	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20107	春夏	スポーツ方法(春夏)I	青沼 裕之	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20108	春夏	スポーツ方法(春夏)I	平賀 慧	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20109	春夏	スポーツ方法(春夏)I	平賀 慧	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20110	春夏	スポーツ方法(春夏)I	笹生 心太	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20203	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	ハラルド・ポルスター	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20205	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	ハラルド・ポルスター	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20206	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	青沼 裕之	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20207	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	青沼 裕之	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20208	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	平賀 慧	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20209	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	平賀 慧	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20210	秋冬	スポーツ方法(秋冬)I	笹生 心太	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20302	春夏	スポーツ演習	中村 英仁	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20303	秋冬	スポーツ演習	尾崎 正峰	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20304	秋冬	スポーツ演習	坂上 康博	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20305	秋冬	スポーツ演習	坂 なつこ	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI20306	春夏	スポーツ演習	岡本 純也	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育	1GI35901	春夏	スポーツ方法(東洋的身体技法)ⅡG	長谷川 智	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI36001	秋冬	スポーツ方法(東洋的身体技法)ⅡH	長谷川 智	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI34901	春夏	スポーツ方法(古武術)ⅡE	長谷川 智	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI35001	秋冬	スポーツ方法(古武術)ⅡF	長谷川 智	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI34701	春夏	スポーツ方法(ヨガ)ⅡG	小倉 俊行	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI34801	秋冬	スポーツ方法(ヨガ)ⅡH	小倉 俊行	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GI30401	秋冬	スポーツ方法(バスケットボール)ⅡD	坂 なつこ	対面と同内容、同レベルの授業を行うことが困難
2023	全学共通教育	1GG20101	春夏・火・3	プログラミング基礎	王 彧	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20102	秋冬・火・3	プログラミング基礎	王 彧	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20103	集中(夏1)	プログラミング基礎	小林 健太	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20104	集中(冬1)	プログラミング基礎	小林 健太	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20105	春夏・水・1	プログラミング基礎	中山 泰一	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20106	春夏・水・2	プログラミング基礎	中山 泰一	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20107	秋冬・水・1	プログラミング基礎	中山 泰一	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20108	秋冬・水・2	プログラミング基礎	中山 泰一	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20109	春夏・木・4	プログラミング基礎	奥山 隆文	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20110	秋冬・木・4	プログラミング基礎	奥山 隆文	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20111	春夏・火・4	プログラミング基礎	王 彧	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育科目	1GG20112	秋冬・火・4	プログラミング基礎	王 威	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20113	秋冬・木・1	プログラミング基礎	福田 玄明	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20205	春夏・木・4	情報リテラシー	中田 亮太郎	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20206	秋冬・木・4	情報リテラシー	中田 亮太郎	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20207	春夏・木・1	情報リテラシー	福田 玄明	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20209	春夏・月・1	情報リテラシー	寺田 好秀	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20210	秋冬・月・1	情報リテラシー	寺田 好秀	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20211	春夏・月・2	情報リテラシー	寺田 好秀	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20212	秋冬・月・2	情報リテラシー	寺田 好秀	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20301	春夏・金・2	AI入門	福田 玄明	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20302	春夏・金・1	AI入門	福田 玄明	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20306	春夏・水・2	AI入門	羽山 博	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20307	春夏・水・3	AI入門	羽山 博	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20308	秋冬・水・2	AI入門	羽山 博	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。
2023	全学共通教育科目	1GG20309	秋冬・水・3	AI入門	羽山 博	その他時間に同一科目がオンライン開講されており、継続的に対面授業に参加できない学生をそちらに誘導することで効率的な講義を行えるため、担当教員にも学生にもメリットが大きい一方、特段大きなデメリットはないと考えられるため。

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	全学共通教育科目		春夏・月・2	ラテン語初級Ⅰ	堀尾 耕一	家族に基礎疾患を持つ者がいるため他の担当コマ(ギリシャ語中級・ラテン語上級)ともども6限ライブ配信にしたいところであるが、急遽、本務(古典学院の運営と授業)が極めて多忙となり、6限の時間帯を用いることができない。また授業の内容・形態からしてオンデマンドはそぐわない。1コマしかない授業であるから休講は望ましくなく、すでに2月末であるから講師交代も難しいであろう(古典語は良い講師を探すのが非常に困難である)。お約束したことであるから開講し、対面授業にも対応するが、極めて多忙な状況となったこともあり、それ以上の持ち出し負担には耐えられない。他の2コマ(ギリシャ語中級・ラテン語上級)は人数が少ないことが見込まれるので、何とかオンライン対応もできよう。
2023	全学共通教育科目		秋冬・月・2	ラテン語初級Ⅱ	堀尾 耕一	家族に基礎疾患を持つ者がいるため他の担当コマ(ギリシャ語中級・ラテン語上級)ともども6限ライブ配信にしたいところであるが、急遽、本務(古典学院の運営と授業)が極めて多忙となり、6限の時間帯を用いることができない。また授業の内容・形態からしてオンデマンドはそぐわない。1コマしかない授業であるから休講は望ましくなく、すでに2月末であるから講師交代も難しいであろう(古典語は良い講師を探すのが非常に困難である)。お約束したことであるから開講し、対面授業にも対応するが、極めて多忙な状況となったこともあり、それ以上の持ち出し負担には耐えられない。他の2コマ(ギリシャ語中級・ラテン語上級)は人数が少ないことが見込まれるので、何とかオンライン対応もできよう。
2023	全学共通教育科目	1GH22101	春夏学期・火4	緑の科学	藤元 晶子	野外に出て観察作業等をする体験型の講義が数度あるため、その回の分についてオンラインで同等の講義を提供することが困難である。
2023	全学共通教育科目	1GP30801	春夏学期・水4・水5	如水ゼミC	南 裕子	外部講師(主に卒業生)が担当する複数のサブゼミから成る授業で、サブゼミ自体も複数講師が担当している。担当講師の所属企業の方針で全面オンライン対応が必要になる可能性もあるなど、個々の講師によって事情が異なるため、授業全体として方針を立てられない。また、外部講師はボランティアで授業を担当しているということもあり、大学の教員とは異なる。
2023	全学共通教育科目	1GP30901	秋冬学期・水4・水5	如水ゼミD	南 裕子	外部講師(主に卒業生)が担当する複数のサブゼミから成る授業で、サブゼミ自体も複数講師が担当している。担当講師の所属企業の方針で全面オンライン対応が必要になる可能性もあるなど、個々の講師によって事情が異なるため、授業全体として方針を立てられない。また、外部講師はボランティアで授業を担当しているということもあり、大学の教員とは異なる。
2023	全学共通教育科目・国際交流科目	1GE23101	春夏21コマ 秋冬21コマ	日本語科目	-	履修者全員またはほぼ大多数が留学生であり、留学生の入国の可否・入国時期次第では、対面・オンライン併用ではなく、全面オンラインの方が望ましいことが予想される。
2023	全学共通教育科目・国際交流科目	-	春夏16コマ 秋冬14コマ	HGP科目	-	履修者全員またはほぼ大多数が留学生であり、留学生の入国の可否・入国時期次第では、対面・オンライン併用ではなく、全面オンラインの方が望ましいことが予想される。
2023	全学共通教育科目	-	春夏1コマ 秋冬1コマ	Explore Japan	-	日本文化の体験とその振り返りをベースとした体験型学習のため
2023	全学共通教育科目	-	夏 火 4・5	サイエンス工房(環境科学)A	-	科学実験を行うため、対面でないと難しい
2023	全学共通教育科目	-	冬 火 4・5	サイエンス工房(環境科学)B	-	科学実験を行うため、対面でないと難しい
2023	経済学部	1ED30101	春夏・金・2	経済統計論A	飯塚 信夫	講義ではスライドの投影と板書を併用するため、両者を交互に同時配信したり録画することは非常に困難である。授業時間内で細かな内容を直接、指導することもあるので、対面参加が必要な講義である。
2023	経済学部	1ED30601	春夏・金・2	情報科学総論	荒木 万寿夫	講義ではスライドの投影と板書を併用するため、両者を交互に同時配信したり録画することは非常に困難である。授業時間内でプログラミングを直接、指導することもあるので、対面参加が必要な講義である。
2023	経済学部	1ED30602	秋冬・金・2	情報科学総論	荒木 万寿夫	講義ではスライドの投影と板書を併用するため、両者を交互に同時配信したり録画することは非常に困難である。授業時間内でプログラミングを直接、指導することもあるので、対面参加が必要な講義である。
2023	社会学部・社会学研究科	1SG40301	秋冬学期・金曜3限	発信英語力A(Discussion & Presentation)	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンセラーによる教室での対話を中心とした講義科目であるため
2023	社会学研究科	2SG52201	春夏学期・金曜4限	発信英語力B(Discussion & Presentation 2)	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンセラーによる教室での対話を中心とした講義科目であるため
2023	社会学研究科	2SG52301	秋冬学期・金曜2限	発信英語力C(Discussion & Presentation 3)	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンセラーによる教室での対話を中心とした講義科目であるため
2023	社会学部・社会学研究科	1SG40401	春夏学期・金曜3限	発信英語力D(Academic Writing 1)	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンセラーによる教室での対話を中心とした講義科目であるため

2023年度継続配慮申請の配慮対象外学部科目（オンライン対応不可科目）一覧【春夏学期時点】

年度	開講所属名	時間割コード	開講学期	時間割名	担当教員	備考
2023	社会学研究科	2SG52401	秋冬学期・金曜4限	発信英語力E(Academic Writing 2)	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンシル講師による教室での対話を中心とした講義科目であるため
2023	社会学研究科	2SG52501	春夏学期・金曜2限	発信英語力F(Academic Writing 3)	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンシル講師による教室での対話を中心とした講義科目であるため
2023	社会学部	1SF20601	秋冬学期・金曜2限	English Skills for Social Sciences	橋本 直子 猪飼 周平	プリティッシュカウンシル講師による教室での対話を中心とした講義科目であるため
2023	社会	1SG40201	秋冬学期・木曜5限	量的データ解析法Ⅱ	森名 祐樹	対面で受講する学生には統計ソフトウェアの使用方法について、その場でフォローを入れることができるが、オンライン受講の場合はリアルタイムであってもそうしたことができないため
2023	社会学部・社会学研究科	1SG41001	春夏・金曜4限	ジャーナリズム実践論(朝日新聞寄附講義)	稲葉 哲郎	カメラマンを指導者とする大学構内での写真撮影実習をカリキュラムの一部として予定しているため。